

南部町「教育支援センター」(地域学校協働本部)

南部町教育委員会では、地域で学校教育を支える拠点として、平成26年4月より、「教育支援センター」を設立。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進が図られている。

主要事業として、①学力向上対策 ②不登校対策 ③特色ある南部教育(イングリッシュキャンプ・N授業・ふるさと教育) ④青少年の教育相談 ⑤ICT支援 ⑥学校支援地域本部 ⑦小学校英語支援 ⑧小学校社会科副読本編集に取り組んでいる。学校支援地域本部としての活動は、平成30年より本格的にスタートした。

開始時は、学校からの要望を指導員が聞き取り、聞き取った支援内容を地域住民に発信し、支援ボランティアを募集した。その後、町の広報に掲載することで、30名程度の支援ボランティアを確保している。年度末にはセンターからボランティアの方々にお礼状を発送している。現在、5名の職員が在籍。



教育支援センター

- 放課後子ども教室
・なんぶ未来塾の運営
- 不登校対策 ○ICT支援
- 教育相談 ○小学校英語支援
- 小学校社会科副読本編集
- 特色ある南部教育の推進など
- 学校支援地域本部

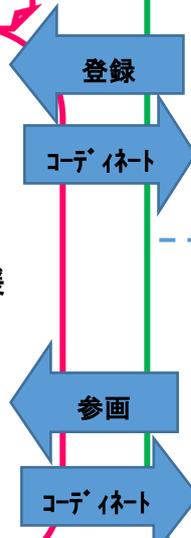
学校(コミュニティ・スクール)支援ボランティアを要請

- 年間を通じて必要な支援
- 突発的な支援

学校運営協議会

地域住民(支援ボランティア)

- ・町内在住の教員
- ・OB等
- ・南部・富沢地区で実施
- ・町内在住者
- ・学校の支援内容をもとに学校ごと登録



連絡・打ち合わせ
支援

取り組み事例

- 学校支援地域本部事業
「支援ボランティア」の整備・調整を行い、学校と地域をつなぐ。
〈支援内容〉
読み聞かせ 環境整備
登下校見守り クラブ活動指導
授業補助
(家庭科・書写・陸上・英語)
体験学習(豆腐作り・米作り)等

- 小小連携による「N授業」
町内児童の交流を図り、多様な意見に触れることで思考力・表現力の向上を目的とし、3～6年生に対して合同授業を実施。支援センターが指導案を提案し、各学年部会で検討。
- ふるさとカルタの作成
ふるさとを愛し大切にすることを目的として、町内小中学生を対象に、題材や読み札を募集し作成。各学校・公民館に配布し、活用の予定。

